

問1 書き出しの場面の情景描写にはどのような特徴がありますか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 雑木林の中の木々の様子を描いたあとで、全体の外観を描写している。

イ 全体の外観から林の中の木々の様子を描いたあとで、近寄って見える近景を描いている。

ウ 雑木林の外観から近景、そして林の中の木々の様子という順番で描いている。

エ 全体の外観から部分、部分から全体というように雑木林の様子を描いている。

問2 19ページ1行め「年老いた妖精」とは誰のことを指していますか。文章中から八字で抜き出しなさい。

〔

〕

問3 19ページ3行め『ほんとよ。絶対、いたんだからあ。』とはどんな様子で言っていますか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

〔

〕

ア 自分の見てきたことを必死で訴えかけている様子。

イ 信じてもらえるかと不安げに言っている様子。

ウ 自分自身に納得させるように言っている様子。

エ 父親をからかおうと大げさに言っている様子。

問4 20ページ2行め「シホは震えあがってしまった」とありますが、なぜ、震えあがってしまったのですか。その理由を四十字以内で答えなさい（句読点を含む）。



小さな手袋

問5 20ページ8行め『実に適切な判断だった』とありますが、どのようにしたことをそう言っているのですか。

a それがわかる一文の初めの五字を書きなさい（句読点を含む）。

〔

〕

b その理由を「私」はどう説明していますか。文章中のことばを使って答えなさい。

〔

〕

問6 20ページ12行め「大いに満足した」とありますが、娘はどうして満足したのですか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

〔

〕

ア 思いつきり話してしまったから。

イ 秘密を一緒に守ってくれると思ったから。

ウ 父が期待していた反応してくれたから。

エ 母が真剣に話を聞いてくれたから。

問7 20ページ19行め「真偽」とはなんの真偽ですか。

〔

〕

問8 21ページ18行め「雑木林へ日参するようになっていた」と「私」が感じ取ったのはどんなことからですか。次の「A」「D」にあてはまることばを文章中から抜き出さない。

・シホが

〔A

〕の話

〔B

〕私に報告したこと。

・帰宅したシホの

〔C

〕から、

〔D

〕の甘い匂いが漂っていたこと。

小さな手袋

問9 23ページ3行め「妻は遠くを見る目をして」とありますが、妻は何を思い浮かべながら話をしていると思いますか。

〔 〕

問10 祖父の死を体験した九歳のシホの表情を見て、「私」はどのように感じていますか。「私」の気持ちを最もよく表していることばを文章中から抜き出さない。

〔 〕

問11 24ページ3行め「シホの変化」について、次の問いに答えなさい。

a 雑木林のおばあさんとの交際における「シホの変化」とは、どのようなものですか。三十字以内で抜き出さない。

〔 〕

b なぜ、おばあさんとの関係にそのような変化が起きたのでしょうか。このときのシホの心情を想像して書きなさい。

〔 〕

問12 24ページ10行め「ほんのちよつとしたきっかけ」とはどんなことですか。文中から次の「A」に当てはまることばを書きなさい。

行きつけの病院が休みで、〔A〕
行くことになったこと。〔 〕 病院に

小さな手袋

問 13 24ページ18行め「そうだ」について、次の問いに答えなさい。

a シホはどんなことを思いついたのですか。簡潔に答えなさい。

〔 〕

b このときのシホの気持ちを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕

ア 何気なく聞いてみようと思う気持ち。

イ いないと言われたらどうしようと思う気持ち。

ウ ぜひ聞かなければと思う気持ち。

エ 教えてくれるかどうか不安に思う気持ち。

問 14 25ページ6行め『そのようなかた』とは誰のことを指していますか。文章の中から二つ、それぞれ二十字以内で抜き出しなさい。

〔 〕

問 15 25ページ9行め「ほとんど間髪を入れず、という感じ」について、次の問いに答えなさい。

a 「間髪を入れず」を別のことばで表すとどうなりますか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕

ア じつくりと

イ さらに

ウ ただちに

エ しっかりと

b 「ほとんど間髪を入れず、という感じ」は中年の修道女のどんな様子を表していますか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕

ア 長い間待ち続けていた様子。

イ 落ち着いて堂々とした様子。

ウ 偶然にタイミングよく出て来た様子。

エ びつくりしてとんで来る様子。

問16 26ページ5行め「修道女はため息をついて」とありますが、修道女はどういう気持ちでしたか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。〔 〕

- ア もっと探していれば早く会わせられたかもしれないと残念に思う気持ち。
- イ そんなに遠くまで探すなど、とても無理だったという弁解する気持ち。
- ウ どうして病院まで会いに来てくれなかったのかとシホを責める気持ち。
- エ やっと頼まれたことを果たせるので、よかったという安心する気持ち。

問17 26ページ11行め『宮下さんが……ものなのよ。』とありますが、なぜないしよで編んでいたのですか。

問18 26ページ18行め「涙でぬれた目が輝いた」とありますが、このときシホはどんな気持ちでしたか。簡潔に答えなさい。

問19 26ページ20行め「修道女が静かに押しとどめた」とありますが、どうして修道女はとどめたのですか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。〔 〕

- ア 面会するには時間が遅いので、シホにはまた次にじっくりと長い時間会ってほしいと思ったから。
- イ 長い間放っておいたのに今さら会いたいなどというシホの身勝手さを叱ってやりたいと思ったから。
- ウ 相手が誰かも見分けがつかないおばあちゃんに会って、シホを悲しませたくないと思ったから。
- エ 他の患者さんのことを考えるとかわいそうなので、ここでは遠慮してほしいと思ったから。

★問20 この作品の最後、シホは宮下さんに会わずに病院を辞去しました。あなたがシホの立場だったらどうしますか。あなたの考えとその理由を、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 宮下さんに会うか会わないかを、明確にして書くこと。

条件2 話の展開を取りあげて、理由を書くこと。

条件3 五十字以上、八十字以内で書くこと。